

2021 6 [Jun.] vol.171

セゾン投信 | お客様へのメッセージ

NEWS LETTER



長期投資仲間へのメッセージ vol.171

将来のための資産形成

セゾン投信株式会社 代表取締役社長COO 園部 鷹博

ゲストからの応援メッセージ

急がずゆっくり、長期投資で大きな花を咲かせよう

ファイナンシャル・プランナー CFP®

FPラポール株式会社 代表取締役 黒須 かおり氏

SPECIAL FEATURE

共通KPIを公表しました

15周年記念ファンミーティング

FUSAコラム

買付・解約 受付不可日のお知らせ



将来のための資産形成

セゾン投信株式会社 代表取締役社長 COO 園部鷹博

100年寄り添うために

まじめに暮らす人々が将来豊かな生活を実現できるようお手伝いする。徹底的に「お客さま全部主義」を貫くセゾン投信は、2021年6月12日をもちまして設立15周年を迎えます。「セゾン号」に乗車する皆さまをはじめ、ステークホルダーの全関係者に対して厚く御礼申し上げます。この15年間に起きた様々な出来事や振り返りは会長の中野に任せることとしますが、同時に社員が一丸となり持てる全ての力を発揮して引き続きお客さまのためにベストを尽くしてまいります。セゾン投信には0歳児の口座も数多く存在します。その赤ちゃんが100年後の人生をまっとうするまでの期間、わたしたちにできることは何か。運用成績だけでなく、必要な情報をタイムリーにお届けすること、疑問や悩みなどの相談をお受けすること、有効と思われるお金の使い方をご用意すること等、取組むべきことや質を向上させることを挙げれば枚挙にいとまがありません。

原点回帰

昨年2020年は新型コロナウイルスによって世界中が影響を受けました。ご多分に漏れずセゾン投信も計画していた取組み事項に遅れや延期が生じました。早くも今年2021年の半分が経過しようとしておりますが未だ新型コロナウイルスは終息をみせようとならない状況です。しかしながら、いつまでも言い訳ばかりしているわけにはいきません。苦しい時こそ真価が問われますし、世の中では多くの方が日々がんばって暮らしていらっしゃいます。現にコロナ禍の影響を感じさせない精力的な活動を行い、かつ目覚ましい成果を挙げている企業が様々な業種において確認できます。このたび15周年の節目を迎えてセゾン投信では原点である直接販売に焦点を当ててサービスの拡充や質向上に注力します。5月下旬には遅れていた新サービスを試験的ではありますが開始しました。なぜ運用会社が自ら販売も行うのか、直接販売だからこそ実現できるお客さまへのサービスやサポートを順次拡大させていきます。

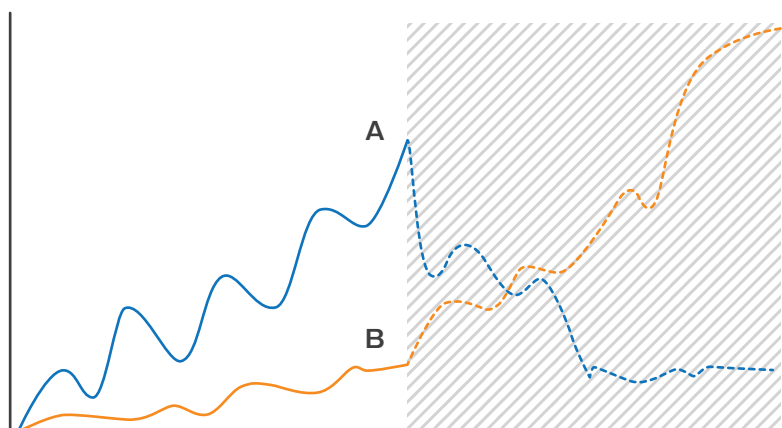
■ 起点をずらして過去をみる

2021年5月の投資環境はSell in Mayの言葉を地で行く動きが見られました。短期投資家は変動要因を日々探そうとしますが、わたしたち長期投資家からすると(強いて挙げればキリはありませんが)特段の理由は無かったように思われます。季節性のイベント程度に捉えておくのがちょうど良いのかもしれませんが。むしろ大切なことは投資環境の変動に惑わされず一定のリズムで積立投資を続けることではないでしょうか。またいま一度、分散投資の重要性を考えてみましょう。本日に至るまでの株式における長期上昇相場は2009年2月を起点にしています。特に米国株式のパフォーマンスは他の諸外国を圧倒しています。我が国の投資信託の販売状況を確認しても米国株式のインデックスや米国株式を中心とするテーマ型ファンドが人気を集めています。一方、日本の投資家とは対照的にお膝元の米国では2020年、米国株式ファンドからの流出超過が過去最高の約25兆円となったそうです。もちろん利益確定やリバランスなどの理由を考慮する必要がありつ

つも、米国株式がいくら堅調であっても偏らないように分散を図ることが定着している米国は見習う必要があるのではないのでしょうか。足元の基調を見て判断することが賢明であるとは思えません。下図のイメージで考えると2010年代を起点とする米国株式の動きはAかもしれませんが、明日からは下降線を辿るかもしれません。その可能性を考慮せず米国株式一辺倒を選択しているのであればポートフォリオを見直すことが必要かもしれません。仮に図表が1980年代を起点として表している場合、日本株式がまさにAの動きをしていました。その後は網掛け部分の点線のように長期で低迷しました。そして当時はBに相当するのが米国株式でした。

わたしたちにとって大切なのは足元の環境でもなければ過去でもありません。大切なのは将来です。もちろん過去から学ぶことはたくさんありますし、将来のことは誰にもわかりません。だからこそ長い年数をベースにして、分散させたポートフォリオを活用し、積立投資を継続することが資産形成を成功へ導く方法の1つとなるのです。

(2021年5月24日)



『急がずゆっくり、長期投資で大きな花を咲かせよう』

みなさま。はじめまして。FPラポール株式会社代表取締役の黒須かおりと申します。私は、お金にまつわる知識がなかったことから、失敗したことをきっかけにFP資格を取得しました。お金の知識がないということは、人生の選択肢が少ないだけでなく、選択の判断が正しいかどうか分かりません。そんな自分の経験から、多くの人に正しいお金の知識を身につけて、楽しい人生を歩んで欲しいと思い、セミナーやコラムなどを通じてお伝えしています。現在は東京都中央区中心に活動しています。

最近「投資を始めてみたいけど、何から始めて良いのかわからない」という方もよく相談にいらっやいます。なぜそう思ったかきっかけを聞いてみると、自分で働いたお金を預金していても増えないし、教育費もかかる。さらに新聞やニュースなどでは年金に対してポジティブな話題がないことも不安だと。そんなとき、雑誌でiDeCoやつみたてNISAの特集などがあり気になったというのです。資産を着実に形成していくためには、長期で続けることが大切です。さらに、投資信託などで分散して積み立てしていくことが基本的な資産形成の方法です。そういった意味で、iDeCoやつみたてNISAは中長期的に資産を形成するために始めやすい制度です。しかし、iDeCoやつみたてNISAの仕組みをわかったとしても、なかなか一歩を踏み出すことができないのは、「投資信託、なにを選んだら良いのかわからない」というのが圧倒的に多い理由です。

iDeCoやつみたてNISAでは、選べる投資信託は限られますが、それでもたくさんありすぎて違いが分からないというのです。たしかに、インデックスファンドではどれを選んでもそれほど大きな違いはありません。しかし、「顔の見えるファンド」があったらどうでしょうか。投資信託はどんな人が運用しているのか一般投資家の私たちは知ることはできません。しかし、どんな想いをもって運用しているかを知ることができれば、それは安心と信頼材料になるのではないのでしょうか。

セゾン投信さんは「いそがないで歩こう」というテーマのもと長期投資を推奨しています。長期投資はいきなり資産が倍に増えることはありませんが、コツコツとゆっくりお金を育てながら行こうという考えです。まだまだ長期投資が当たり前の世の中にはなっていませんが、セゾン投信さんでは2007年から、一緒に経済的自立のための長期投資の旅にでようと言いつけています。私たちが長期投資で迷子にならないようにおせっかいなくらい、寄り添ってくれます。

会長の中野さん、社長の園部さん自らセミナーなどで、そんな想いを語ってくれています。一緒に資産形成の旅に出てくれる、そんなファンドに未来のお金を託してみるのもいいでしょう。

私も、そんな想いととても共感してファンになった1人です。2021年2月現在、セゾン投信は直販の顧客口座数が15万口座を超えました。それだけ多くの方が応援している会社なのです。ゆっくり、いそがず、着実に長期投資で大きな花を咲かせましょう。



PROFILE

ファイナンシャル・プランナー CFP®
FPラポール株式会社代表取締役

くろす
黒須 かおり氏

一生涯を見守るFPとして将来に向けての働き方、資産形成、資産運用などmoneyとキャリアのコンサルティングを行う。大手金融機関にて資産形成のアドバイザーとしても活動経験あり。

共通KPIを公表しました

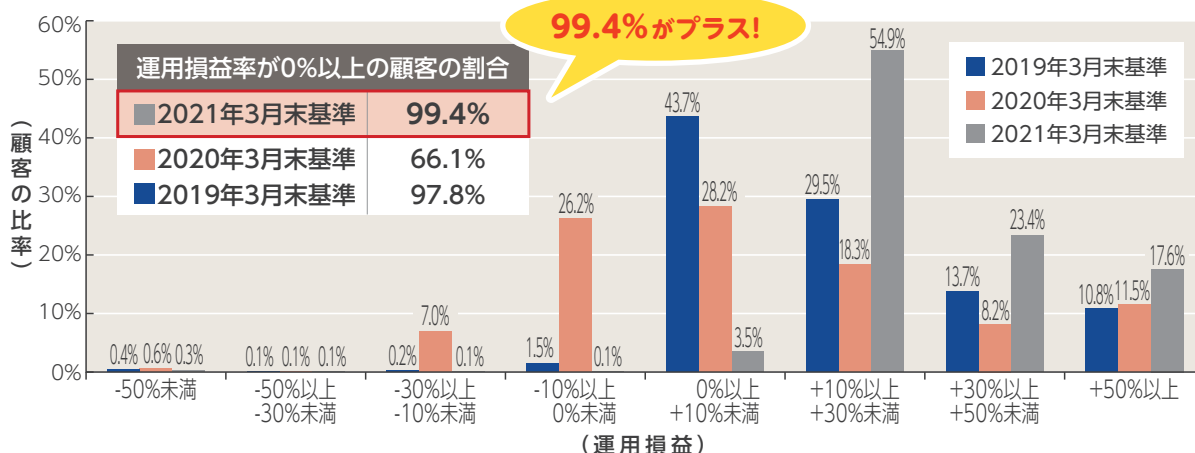
金融庁が公表を促している「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」の公表も4回目となりました。開示する金融事業者も増えており、各社を定量的に比較することのできるデータとなっています。2021年3月末を基準とした今回の実績もセゾン号のお客さまによる長期積立投資に支えられた成果となっています。

公表資料はこちらからご確認いただけます。▶



運用損益別顧客比率

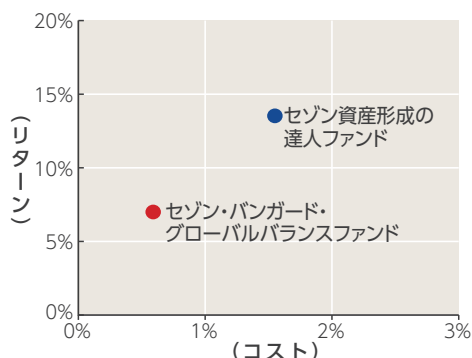
2019年度末のコロナショックでも積立を継続してくださったお客さまに支えられ、2020年度は99.4%のお客さまにプラスの運用成果ができています。



※累計買付金額、累計売付金額は2007年3月15日の設定日から2021年3月末までの通常の取引データを基に集計（移管等含まず）、相続等により購入データの存在しない顧客は集計対象外。
小数点第2位を四捨五入している為、合計が100%にならない場合があります。

コスト・リターン、リスク・リターンを確認

共通KPIでは期末をずらして3期分の過去5年間のコスト・リターン、リスク・リターンを公表しています。長期間保有するからこそ、日々の動きではなく、5年間ずつの動きを確認しファンドの成績を俯瞰することが大切になります。このデータからどのようなことが読み取れるのか、簡単に解説!

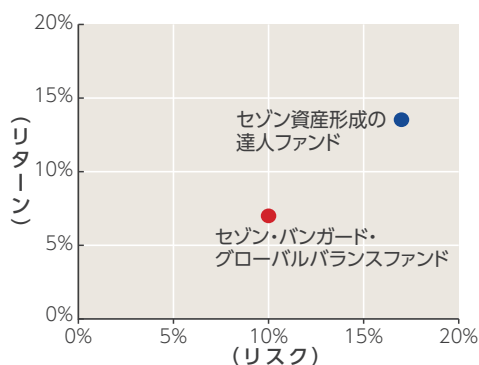


銘柄名	コスト	リターン
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	0.59%	7.01%
セゾン資産形成の達人ファンド	1.55%	13.55%

【コスト・リターンとは??】

信託報酬（コスト）が低ければ良い!というものではありません。コストに見合った収益（リターン）が得られているかを確認することが大切です。

※表示しているリターンはコスト控除後のリターンとなります。



銘柄名	リスク	リターン
セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	10.00%	7.01%
セゾン資産形成の達人ファンド	16.99%	13.55%

【リスク・リターンとは??】

投資信託は金融商品なので、価格変動のリスクがあります。投資の世界でのリスクとは「収益のばらつき」のことを意味します。どの程度の下落リスクを許容できるかは人それぞれ。背負ったリスクに対してどれくらいリターンを得られたか確認することができます。

(例) セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

過去5年間で計測すると、リスク（標準偏差）で表される「基準価額のブレ幅」は10%でした。そのリスクを取った上で、結果的な収益率は7.01%のプラスになっています。

【2021年3月末】（過去5年間／2016年4月～2021年3月末）

セミナー&イベント情報

15周年記念

ファンミーティング開催!

セゾン投信創業15周年を記念して、セゾン号に乗車して下さっている皆さまとのファンミーティングを全国15か所で開催します。

お申込み・詳細は下記よりご確認ください。

https://www.saison-am.co.jp/seminar/other/15th_anniv.html



代表取締役会長CEO
中野 晴啓



代表取締役社長COO
園部 鷹博

	地 域	会 場
6/26 (土)	仙 台	仙都会館
6/27 (日)	山 形	食糧会館
7/10 (土)	札 幌	札幌国際ビル
7/11 (日)	帯 広	帯広商工会議所
7/17 (土)	長 野	JA長野県ビル
7/18 (日)	金 沢	金沢商工会議所

今後は、名古屋、静岡、滋賀、大阪、岡山、高松、鹿児島、熊本、東京での開催を予定しております。

※緊急事態宣言の再発令、自治体からの要請等、急遽事前のご連絡なく中止となる可能性もございます。状況に鑑みご了承ください。

【開催日時】(各会場共通) 🕒 14:00~16:00

【定 員】(各会場共通) 30名

- 【プログラム】
- 1.「ご挨拶」
中野 晴啓(代表取締役会長CEO)
 - 2.「お客さまとのコミュニケーション深化」
園部 鷹博(代表取締役社長COO)
 - 3.ファンミーティング

会場にお越しになれないお客さまには千秋楽の東京会場よりライブ配信も予定しておりますので、そちらへのご参加お待ちしております。



どうしたら損しない投資ができるか⑥

信頼関係における投資は決して「自己責任」ではない

「安定的な資産形成」というのも曖昧な言葉です。私はこの安定的な資産形成という言葉に「投資で損しないこと」と捉えているのです（もっと大風呂敷を広げる会社があってもいいと思います）。こうやって考えると、信頼関係における投資は決して「自己責任」ではないですね。言い過ぎかもしれませんが、結果に「コミット」しないといけません。

顧客の信任に応えられたかどうか。普通の販売業者には厳しいかもしれませんが。ただしこの関係はあくまで、依頼を受けた顧客に限られます。だからすべての顧客にそうする必要はないし、アドバイスを尊重しない顧客も気にする必要はありません。でも、信頼関係にある顧客の依頼は全身全霊で実現する努力をしなければならぬのです。これが「顧客本位」なんですよ。ここまでしてもらって最悪損したとしても、顧客は納得してくれないでしょうか？そして、業者もなぜそういう結果が出たのかをよく分析し、反省し、次の成功につなげる、そういう姿勢こそが受託者責任だと思うのです。



■ 房前 督明氏 (FCP代表/セゾン投信エグゼクティブアドバイザー)

1986年東京大学法学部卒。1992年イリノイ大学ロースクール修士課程修了。山一証券、インベスコ投信投資顧問において商品企画や直接募集業務などの責任者として携わる。その後独立し、1998年ファンド・コンサルティング・パートナーズ (FCP) を設立、代表に就任。独立系直販モデルを熟知する第一人者でセゾン投信設立にも力を尽くす。現在は投資信託等の証券関連業務コンサルティング、またセゾン投信のアドバイザーとして従事する一方、講演や執筆活動でも活躍。

*本コラムは過去のメールマガジンで配信した「房前さんの投信を考える」を編集して掲載しています。

買付・解約 受付不可日のお知らせ (2021年6月3日～2021年7月5日)

下記は2021年6月3日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。
海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。
海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

●セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド ●セゾン資産形成の達人ファンド

買付・解約 受付不可日

6月7日(月) 銀行休業日 ▶

7月3日(土) 独立記念日 ▶

上記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

今月の積立購入での約定日

6月23日(水)



日本全国 なかのぼるひろ旅日記@徳島

2021年5月18日(火)



コロナ禍は全国で収まる気配がまだ見えませんが、徳島でリアルセミナーが開催されて、さわかみ投信澤上会長と自身の師弟でのコラボ登壇をさせていただきました。

会場は人数制限をして二か所に分かれ、更にオンラインも併せてのコロナ対策万全で対応いただき、澤上さんとの熱いトーク合戦で久しぶりのライブ講演をさせていただきました。水の都として栄えた徳島市街の中心を貫く新町川も、ランドマークの眉山も、コロナに負けず5年ぶりの訪問を穏やかに迎えてくれました。



経営企画部 市本

スタッフのつれづれだより



事業推進部 西生

当 社は、高層ビルが好きで知らない人はいないであろう、サンシャイン60の48階にオフィスがあります。会社から見える眺望は大変良好で、私の席が窓際にあることもあり、どこまで遠くが見えるものなのか、視野を広げる意識付けトレーニングとして?日々遠望しています(天気や季節によりますが、東京・池袋から富士山や筑波山が見えますので、100km程度は見晴らせているのでしょう)。しかし、この素晴らしい眺望も時間の経過とともに慣れてしまうのは寂しいところです。

当社も設立から丸15年。遠くを眺めながら、大切にしていたものが時間の経過で普通のことにならないよう、大切なものを大切にしたい気持ちをこれからも積み重ねていきたいものです。

最 近凄く驚いていることがあります。若い人たちの力です。最近のゴルフ界、松山英樹のマスターズに留まらず、女子ゴルフの20歳前後の台頭は凄いです。産業界でもベンチャー企業の若年化は一層著しくなっています。その考え方も頼もしく、あるセミナーで参加者の一人が20代前半の起業家に、「その技術で、どの企業が、いくら儲かるのか」という質問をしたところ、「どれくらい儲かるは分かりませんが、どれくらい社会に役立つかは答えることができます。」との回答には、大きな時代の変化を感じました。人より少し多めに歴史を背負ってきましたが、教えるより、教えられることの方が多いこの頃です。60歳手前の新入社員より。

編集後記

セゾン投信の目標値のひとつにファンドの「平均保有期間=20年」があります。「保有期間」というと一般的には、購入してから解約するまでの期間を思い浮かべますが、簡便的に全体の資産残高を解約額で割って、各年の「平均保有期間」を算出しています。2020年度は9.93年で、業界平均の約3年と比較すると3倍の長さではありますが、目標の20年に向けて、常日頃からつみたてNISAを使って積立投資の継続をお願いしています。つみたてNISA対象ファンド全体では、2020年末時点で平均保有期間が約2年と、徐々に短くなってきているという記事がありました。本来の目的である「積立」ではなく、NISA口座や他の口座等で相場が下がったら買われ、上がれば売られるような短期売買に活用されやすいためだと分析されています(日経ヴェリタス5月23日号)。将来のためにじっくり長期投資を実践してもらうための制度であり、せっかく長期投資に適したファンドが絞り込まれているのに、たったの2年で解約してしまうのは本当にもったいない話です。(由)

こちらでもチェック! セゾン投信SNS

セゾン投信ではフェイスブック、ツイッターなどSNS等でも情報を発信しています。

twitter (2021年5月24日)

5/22にコムジェストさんとオンラインコラボセミナーを開催しました!アンケートの結果も好評で社員一同嬉しく思いました。

当日の動画は7月頃までには公開予定ですので今しばらくお待ちください!

メールマガジン(第5営業日配信)もぜひご覧ください。

「中野のつづやき」が読めるのはここだけ!

ご登録はこちら▶



表紙写真: イギリス(古代遺跡「ストーンヘンジ」)では、毎年6月の夏至に太陽礼賛の儀式が行われ、世界中から多くの人が集まり日の出を拝む)

■この資料は、セゾン投信の役員員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のものとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万が一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ず販売会社が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動します。その結果、購入時の価格を下回ることもあります。また、投資信託は、銘柄ごとに設定された信託報酬の他、信託財産に関する租税、監査報酬等の諸経費が掛かります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。